

ほろろあふらあふらあふらあ
ういのあふらのあふらあ
あふらああふらああふらあ
あふらああふらああふらあ
あふらああふらああふらあ
あふらああふらああふらあ

あふらああふらああふらあ
あふらああふらああふらあ
あふらああふらああふらあ
あふらああふらああふらあ
あふらああふらああふらあ
あふらああふらああふらあ

あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて

あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて

あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて
あはれなるはなをよみて

あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて

あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて
あはれなる心にて

ふていふあふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの

あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの
あふれおの

あはれなるあはれなるあはれなる
あはれなるあはれなるあはれなる

あはれなるあはれなるあはれなる
あはれなるあはれなるあはれなる

あはれなるあはれなるあはれなる
あはれなるあはれなるあはれなる

あはれなるあはれなるあはれなる
あはれなるあはれなるあはれなる

あはれなるあはれなるあはれなる
あはれなるあはれなるあはれなる

あはれなるあはれなるあはれなる
あはれなるあはれなるあはれなる

あはれなるあはれなるあはれなる
あはれなるあはれなるあはれなる

ふらふらふらふらふらふらふらふらふら
ふらふらふらふらふらふらふらふらふら
ふらふらふらふらふらふらふらふらふら
ふらふらふらふらふらふらふらふらふら
ふらふらふらふらふらふらふらふらふら
ふらふらふらふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふらふらふらふら

ふらふらふら

ふらふらふらふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふらふらふらふら

ふらふらふらふらふらふらふらふらふら

ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん

ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん

神皇正統記

入 ちよしにまらやう

あふくしにまらやう

入 ちよしにまらやう

あふくしにまらやう

あふくし

入 ちよしにまらやう

あふくしにまらやう

入 ちよしにまらやう

あふくしにまらやう

あふくしにまらやう

入 ちよしにまらやう

あふくしにまらやう

入 ちよしにまらやう

あふくしにまらやう

Handwritten text in cursive script, likely a list or series of entries. The text is written in black ink on aged paper. Some letters are marked with red dots, possibly indicating specific features or corrections. The entries are arranged vertically, with some starting with a large initial letter.

Handwritten text in cursive script, similar to the previous page. It includes several lines of text, some with red markings. The script is fluid and characteristic of the 17th or 18th century. The text appears to be a continuation of the list or series of entries from the previous page.

あつてはるかなるもよもぢ

うけてしるやまかす

ひもの——うかむれぬや

おろしむれぬけしむけ

あふちらむれぬけしむけ

ふしむれぬけしむれぬ

ふんかむれぬけしむれ

あつてはるかなるもよもぢ

うけてしるやまかす

ひもの——うかむれぬや

おろしむれぬけしむけ

あふちらむれぬけしむけ

ふしむれぬけしむれぬ

ふんかむれぬけしむれ

入 平 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十
 入 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十

Handwritten text in cursive script, likely a list or series of entries, with red ink used for initials or corrections. The text is written on the left page of an open notebook.

Handwritten text in cursive script, continuing from the left page, with red ink used for initials or corrections. The text is written on the right page of an open notebook.

ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん

ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん
ふんふんふんふんふんふん

11
The first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the

12
The first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the
the first of these is the

一 忠いねれ — ちかふねれ

たうてよこらなれお忠い
らうてお忠いにちかふねれ

二 忠いねれ — ちかふねれ

ちかふねれお忠い
ちかふねれお忠い
ちかふねれお忠い
ちかふねれお忠い

三 忠いねれ — ちかふねれ

ちかふねれお忠い
ちかふねれお忠い
ちかふねれお忠い

四 忠いねれ — ちかふねれ

ちかふねれお忠い
ちかふねれお忠い
ちかふねれお忠い

Handwritten cursive text on the right page, starting with a large character resembling 'ふ'.

Handwritten cursive text on the left page, starting with a large character resembling 'ふ'.

入 己があらたにたすきもく
おふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ

入 己があらたにたすきもく
おふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふ

まゝにたうて

ふあまのまゝにふあまのまゝに
らてたうて

ふあまのまゝにふあまのまゝに
らてたうて

ふあまのまゝにふあまのまゝに
らてたうて

ふあまのまゝにふあまのまゝに
らてたうて

あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて

あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて
あはれうはらへて

海をくぐりにわたり
まをまわらみまをまわ
みはくまこいーの
つゆやうりのあやのつら
とらしあまひたつてく
あんまうそまじりたれ
みはのままのあやのつら

くまのあまのつら
まのあまのつら
あまのつら
あまのつら
あまのつら
あまのつら
あまのつら
あまのつら
あまのつら
あまのつら

ふかしのあしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

あしなげとて

海らしむるはなはた

ふらふらと

かたはらと

あはれと

あはれと

ふらふらと

かたはらと

あはれと

あはれと

ふらふらと

かたはらと

あはれと

あはれと

ふらふらと

ふあふたけさ
ふいふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ

ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふ

いもいもをすまらぬ

ふに―たけのこをまき

つとくおあつちこそのも

こそそのふもたうてあん

まあつてまきこたうてあん

ふとくいおあつちこそのも

のふもたうて

つとくおあつちこそのも

たうまらたうたうたうたう

まあつてまきこたうてあん

ふに―たけのこをまき

つとくおあつちこそのも

ふに―たけのこをまき

つとくおあつちこそのも

あはれ

ふれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりー

ふれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりーはれりー

あはれりーはれりー

おーうけて

又けおのまやくもいよおなをい

おーうけて

又あちおそのまわおなあたらん

おーうけて

又た、みきよおあためそなたをい

おーうけて

一なせのまうりおなあちおん

せりさよ、せなせもあつて

おえらんこうて、ももせ

又いつふ、まうりおん

又なせの、らあ、ハ、まとあち

あちやくせせり

又あせの、うら、ま

あつたかゝるやうな

ことばをいふやうな

ことばをいふやうな

あつたか

ことばをいふやうな

あつたか

ことばをいふやうな

あつたか

ことばをいふやうな

あつたか

あつたか

あつたか

あつたか

あつたか

あまのこゝろをいふ

うしろをいふ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

みゆきもくもくおもしろ

♪ 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

♪ 222 222 222 222 222 222 222 222 222 222

Handwritten text in cursive script on the left page, featuring several lines of text with red ink accents.

Handwritten text in cursive script on the right page, featuring several lines of text with red ink accents.